

# 2000万人 「戦争法の廃止を求める統一署名」に ご協力ください

2015年11月

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

憲法違反の戦争法（安全保障関連法）が、安倍自公政権のもと、大多数の世論を踏みにじり、国会内の多数の横暴で「成立」させられました。

戦争法は、政府のこれまでの憲法解釈を180度転換した閣議決定（2014年7月1日）にもとづくもので、平和主義、立憲主義、民主主義を破壊するものであり、絶対に許せません。「戦争法は廃止せよ」の声は国内外に満ちています。

戦争法を廃止するために、総がかり行動実行委員会は一緒に活動してきた諸団体とともに、「戦争法の廃止を求める統一署名」を2000万人以上集めることを呼びかけます。この2000万署名運動は、みなさんお一人ひとりのご協力がなければ成功しません。それぞれの知人・友人、地域、職場、学園などでの積極的な署名呼びかけをよろしくお願いいたします。

## 署名の目標は2000万人以上です。ただちに取り組みましょう

署名にただちに取り組みましょう。

全国の地域・街頭、職場、学園などいたるところ、草の根で、対話を重ね、署名を集める団体、個人をひろげ、「取り扱い団体」をどんどん増やし、力を合わせ、対話を重ね、2000万人以上の署名を実現しましょう。なお、請願には年齢制限はなく、定住外国人も請願できますし、非定住もネット署名は可能です。積極的に声をかけていきましょう。

集約日は、2016年4月25日とします。5月3日憲法集会での発表をめざし、それまでの半年間に2000万人以上の署名を集めましょう。

## 署名は集まり次第届けてください

署名は集まり次第どんどん届けてください。多数の署名簿をまとめて送られる場合は、できるだけ「筆数」を添付していただければ幸いです。なお、FAXは無効となりますので、ご注意を。

送り先・届け先は、「取り扱い団体」の住所、または「〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル3F 戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」にお願いします。

## ポスターなどのグッズもあります

署名用紙の増し刷りは大歓迎です。総がかり行動実行委員会のホームページからダウンロードできます。ポスターなど署名推進のためのグッズも用意しています。

## 連絡先・問い合わせ先

◇各取り扱い団体

◇戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

戦争をさせない1000人委員会 ☎ 03-3526-2920

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会 ☎ 03-3221-4668

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター ☎ 03-5842-5611

◆なお、同じ内容の署名がインターネットでもできるようにします。ただし、ネット署名は国会請願署名にならないので、その署名は署名人数として算入し、首相官邸に届けることにします。

国民が主権者であり続けるために

私たちはこの国をどんな国にしたいのか。何事も力で押し通す国など望んでいない。自由にモノが言える国、敵を作らない国、独立主権国家、そして何よりも非戦の国をめざしてきたはずです。

立憲主義と民主主義を回復し、国民が主権者であり続けるためにそれぞれができることを続けましょう。

私も全国の皆さんと共に違憲訴訟という手段も使い戦争法廃止に向けて闘い続けます。

今こそ一人ひとりが自立した市民として主体的に行動するチャンスです。



弁護士・伊藤塾塾長  
伊藤 真さん

戦争によって人生をめちゃくちゃにされたくない

高校生、大学生をはじめ私たち若者はこれから先、半世紀以上を生きていくことになると思います。自分の人生を、戦争によってめちゃくちゃにされたくありません。これから生まれてくる新たな命にも責任があります。だから、戦争をできるようにする法律には断固反対します。

憲法無視をこれ以上許さないため、「不断の努力」（憲法12条）を続けていきましょう。



若者憲法集会実行委員会  
黒津 和泉さん

私たちは

戦争法の廃止を訴えます

反対運動のエネルギーを広く強くして「安保法制」の廃案を

違憲の安保法案が民意を無視して強行されました。これをそのままにすれば、日本国憲法の平和主義、立憲主義、そして民主主義は侵害されたまま、国の形が大きく変わってしまいます。法案反対運動に示した国民のエネルギーをさらに広く強くして、「安保法制」の廃止をなし遂げましょう。



専修大学教授  
広渡 清吾さん

誰の子どももころさせない

私たちは、何のために働き、何のために子どもを育て、何のために生きるのか。今回の戦争法案では、そのことが突きつけられました。

戦闘行為は、自衛隊の中で完結するものではありません。私たちの日々の働きから生み出されるものが、戦争に使われるのです。兵士の命についても同じです。誰かを殺すために生きるなんてことは、もう終わりです！

戦争協力反対の声を上げ、手を取り合いきましょう。



安保関連法に反対するママの会  
西郷 南海子さん

衆議院議長 大島理森 様  
参議院議長 山崎正昭 様  
内閣総理大臣 安倍晋三 様

# 戦争法の廃止を求める統一署名

2015年9月19日に参議院で“強行採決”され、“成立”した「平和安全保障関連法」は、憲法9条が禁じる国際紛争解決のための武力行使を可能とするもので、憲法違反であることは明らかです。したがって、「平和安全」の名にかかわらず、その内容はまぎれもなく戦争法です。また、憲法解釈を180度くつがえした閣議決定に基づいた違憲の立法は、内閣と国会による立憲主義の否定であり、断じて認めることはできません。

この戦争法が発動されれば、日本は海外で戦争する国になり、自衛隊は海外で殺し殺されることになり、日本自体が武力紛争の当事者となって、「平和安全」とはまったく逆の事態を招くことになります。

戦争法に対しては、国会審議の段階で、憲法の専門家をはじめ、さまざまな分野の人びとから反対の声が上がり、世論調査でも8割が政府の説明は不十分と答えていました。全国の人びとの強い反対の声を国会内の数の力で踏みにじった採決は、主権在民と民主主義を壊す暴挙であり、正当性を欠くものです。

以上の趣旨から、次の事項についてお願いします。

## 【請願事項】

- 一、戦争法である「平和安全保障関連法」をすみやかに廃止してください。
- 一、立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかしてください。

氏 名	住 所

## 呼びかけ 戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

TEL 03-3526-2920 (1000人委員会) 03-3221-4668 (9条壊すな！実行委員会) 03-5842-5611 (憲法共同センター)

**共同よびかけ** 戦争をさせない1000人委員会／解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会／戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター／安倍教育政策NO！ネット／＜安倍政権にNO！＞東京・地域ネットワーク／安全保障関連法に反対する学者の会／安全保障関連法に反対する医療・介護・福祉関係者の会／安保関連法に反対するママの会／NGO非戦ネット／沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック／女の平和／改憲問題対策法律家6団体連絡会／原発をなくす全国連絡会／国連人権勧告の実現を！実行委員会／さようなら原発1000万人アクション／自由と民主主義のための学生緊急行動（SEALDs）／首都圏反原発連合／戦時性暴力問題対策会議／宗教者・門徒・信者国会前大集会／脱原発をめざす女たちの会／止めよう！辺野古埋立て 国会包囲実行委員会／日韓つながり直しキャンペーン2015／日本軍「慰安婦」問題解決全国行動／反貧困ネットワーク／「秘密保護法」廃止へ！実行委員会／mネット・民法改正情報ネットワーク／立憲デモクラシーの会／全国労働組合連絡協議会／全国労働金庫労働組合連合会

取扱い団体